

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ステップ・バイ・ステップ		
○保護者評価実施期間	R7年7月10日 ～ R7年7月31日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	24 (回答者数)	18
○従業者評価実施期間	R7年7月10日 ～ R7年7月31日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9 (回答者数)	9
○事業者向け自己評価表作成日	R7年12月20日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保護者様へ支援の様子をわかりやすく発信 ⇒保護者様へ日頃の支援の様子を、よりわかりやすく、より詳しくお伝えすることを心がけています。	・支援内容や一日の様子を記録と共に極力写真で確認できるようにしています。また、保護者参観を定期的に行っています。 ・写真ではお子さまの表情や一緒に遊んでいるお友達などを 知って頂く事で、家での会話を増やすきっかけづくりを目的としています。また、お子さまの施設での過ごし方を知って頂く ことで保護者様に安心感を持って頂きたいと考えております。	・個から全体へ。これまでのように各個人への情報共有を行いながら、今後は施設としての情報発信を増やすようにしていきます。
2	内部研修体制の確立	・事前に年間の内部研修の研修計画が立てられています。そのため、多くの職員が研修を受講しやすくなっています。また業務の調整が取りやすい状況です	・今後は職員が専門性を更に高めるような研修を受講しやすいようにシフト面や研修費の負担なども含め、研修受講体制を整えたいと思います。
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	各種マニュアルの公開や研修実施のお知らせの情報伝達不足。	各種マニュアルは行政の所管部署ともご相談しながら策定したり、定期的な訓練（避難訓練、防犯訓練など）を実施しています。 しかし保護者の皆様にはしっかりと伝わっていない現状が見受けられるため、それらの内容を定期的に面談時やおたより、ホームページで発信していきます。	通信等での発信や保護者面談でのご説明だけでなく、各種マニュアルや避難訓練の実施のみを扱った文書の発行等を発信していくことで、他の情報に埋もれず、保護者様にしっかりと情報をお伝えすることができる仕組みづくりに取り組んで参ります。
2			
3			